

第4回 多職種で考える肝臓病治療の会(第一報)

肝臓病の治療はここ数年で目覚ましく進歩し、臨床の現場ではいろいろな薬剤が使われるようになってきました。しかし、肝硬変ではアンモニア代謝や蛋白代謝をはじめとして糖代謝異常など様々な代謝異常を合併することから栄養治療が治療の基本であり、薬剤と栄養治療をうまく組み合わせることが重要ですので多職種で患者に向き合うことが重要です。

記

日時：2024年 6月15日(土) 13:30～16:35

場所：薬学ゼミナール新宿教室

住所：東京都渋谷区代々木2-1-1

最寄駅：JR新宿駅 徒歩5～6分

会費：2,000円(認定薬剤師研修単位が必要な方は300円追加いたします)

*おつりの必要のないようにご準備をお願いします

<基調講演>司会 秀和総合病院 内科部長 鈴木孝知先生

(質疑応答を含めて30分)

『肝性脳症で用いられる薬剤(BCAAを除く)ー作用部位からー』

講師:勝和会病院 薬剤部 薬局長 出口弘直先生

<パネルディスカッション>司会 杏林大学消化器内科 講師 川村直弘先生

(質疑応答を含めて60分)

『肝性脳症の患者が目の前に来たらーどのような情報を得てどう対応しているのかー』

演者:管理栄養士の立場から 杏林大学栄養部 吉田美佳子先生

常磐大学健康栄養学科 鈴木薫子先生

:薬剤師の立場から

台東区立台東病院 薬剤室 鈴木慶介先生

(休憩5分)

<特別講演>司会 茨城キリスト教大学 石川祐一先生

(質疑応答を含めて90分)

『肝性脳症に対する栄養薬物療法』

講師:秀和総合病院

内科部長 鈴木孝知先生

*日本病態栄養学会【第一群日本糖尿病療養指導士(栄養士・管理栄養士)】1単位申請中

日本病態栄養学会 病態栄養専門(認定)管理栄養士更新単位1単位 申請中

一般社団法人薬学ゼミナール生涯学習センター(認証研修機関(G13))【認定薬剤師研修単位】2単位

認定薬剤師研修単位が必要な方は薬剤師免許番号を忘れないようにご持参ください。

後援 EAファーマ株式会社 株式会社クリニコ 一般社団法人薬学ゼミナール生涯学習センター

*参加を希望なさる方は施設名、お名前をご記入の上、Faxをお願いします。会場の関係上、人数には限りがありますので希望に添えない場合があります。その時はご連絡いたしますので連絡先を必ずご記入ください。

貴施設名 _____ 所属 _____

(ふりがな)

御芳名 _____ 職種 _____

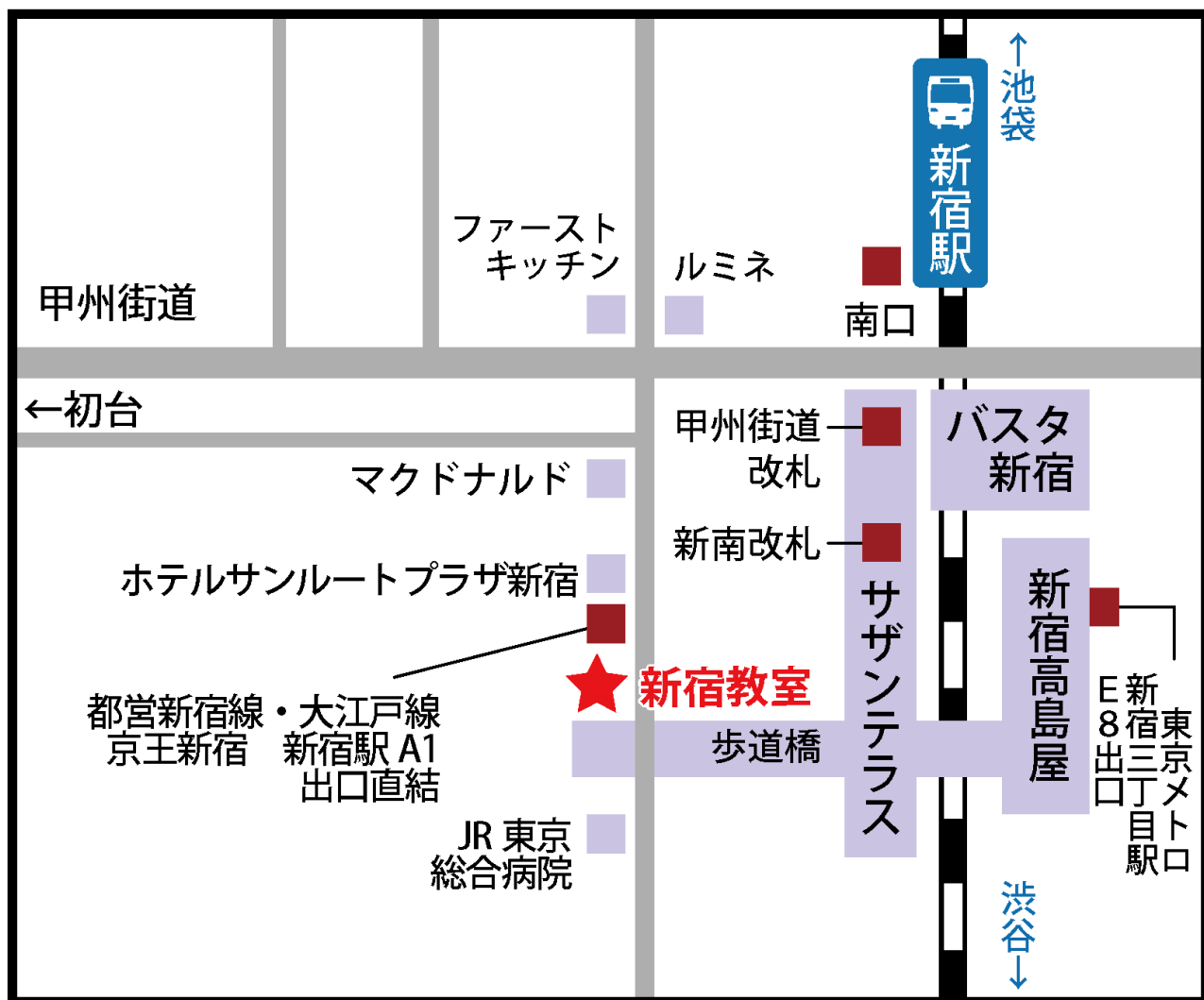
連絡先(Fax・MAIL) _____

申込先:秀和総合病院 医局秘書 堀内 聡乃 Fax:048-737-5575 Tel:048-737-2121

メール kanzo2023@outlook.jp

Fax, メール のどちらでも結構ですがメールの場合は上記記載事項を明記してください

案内図



会場 薬学ゼミナール新宿校

〒151-0053

東京都渋谷区代々木2-1-1

新宿マインズタワー4F

Tel:03-3370-8903

教室への詳しい活き方は薬学ゼミナールのホームページを参照ください。